



【本校の教育目標】
ふるさとを愛し、自ら学び、心豊かに、たくましく生きる児童の育成
～やる気・気づき・根気・絆をはぐくむ安久ならではの教育～

「一步前進」 安久小学校便り

平成30年

7月3日発行

第1回学校運営協議会開催

6月19日(火)に
第1回学校運営協
議会を開催しまし



た。この会は、平成25年度から都城市立全小中学校に設置され、「地域とともにある学校づくり」を進めていく組織です。「積極的な支援体制を確立することにより、学校・家庭・地域社会が一体となって学校づくりに取り組み、地域に開かれ、地域に支えられる学校(地域の中の学校)づくりに資するとともに『まちづくり』の一助とする。」という目的で設置されています。このことにより、都城市が抱える様々な課題(例えば学力向上や生徒指導、コンプライアンス、防災教育の推進等)を、地域と深くかかわりながら解決していくことを期待する組織を目指すものです。

本校では、会長に川崎文雄様(元都城市立小学校校長)、副会長に堀之内大介様(本校PTA会長)、委員に安藤高幸様(中郷地区社会福祉協議会会长)、稲元光明様(中郷地区民生委員児童委員協議会会长)、大田陽三様(前中郷商工会会長)、上村文男様(中郷地区体育協会理事長)、花房徹様(西豊満自治公民館館長)、長友京子様(中郷地区民生委員児童委員)の8名に委嘱いたしました。委員の皆様に、学校運営や教育活動全般に対して御意見をいただいたり、児童の学校や地域での様子を見ていただいて、よりよい学校づくり、地域の中の学校づくりのために積極的に意見を出してください。

今回の協議では、①3校(安久小・梅北小・中郷中)合同学校運営協議会では、本年度も、「安心安全活動」「学習支援活動」「環境支援活動」の三つの柱で協力体制を整えていくとともに、PTA組織とも連携して活動していく。②危険箇所点検や「こども110番」の確認を学校だけでなく、まちづくり協議会や社会福祉協議会、各自治公民館長さん方と連携しながら、効率的に実施していく。③中郷地区公民館へ年間行事計画を届け、他の会との重なりができるだけないようにしていただく。④学校前の県道12号線の交通量が多く、制限速度40km/hを守らない車がいて危険なので、登下校時のパトロールを派出所に要請する。⑤PTA奉仕作業に合わせて、地元の造園業関係者の方々に協力要請するとよい。等の意見が出されました。早速、関係機関と連携していきます。

楽しかった宿泊学習

5年生
6月14(木)・15(金)日
青島青少年自然の家

5年生が、宿泊学習に行ってきました。初日は天候が悪く、予定していたナイトウォークがビデオ鑑賞になりましたが、それ以外の野外飯盒炊飯(カレーライス作り)やフィールドアスレチック、奉仕活動は実施できました。県内の小学校数校と一緒に、「規律・協同・友愛・奉仕」の精神を十分に学ぶことができたようです。今後の学校生活や家庭生活に生かしてくれることを期待します。

【カレー作り】 5年1組 宮田 彩帆 さん

今日は、みんなでカレーを作りました。飯ごうの”すす”で、手が真っ黒になつたけど、とってもおいしかったです。みんなで作ったカレーは、やっぱりおいしかったです。火をおこすときは、係の人が汗をいっぱいかいていました。汗をかきすぎて、床に落ちるところも見られました。それだけ、頑張っているという証拠だなと思いました。カレーも思いを込めて混ぜたので、とってもおいしくなったんだと思いました。



【フィールドアスレチック】 5年2組 岩元 くるみ さん

今日は、フィールドアスレチックがありました。天気予報では、雨だったのでも、室内オリンピックになりました。でも、無事に空は雨も降らず、フィールドアスレチックができて良かったです。それに、みんな仲良く楽しくて、「規律・協同・友愛・奉仕」を達成できました。

「き」を大きく育てていきましょう
①【やる気】夢をもち、進んで勉強する子ども
②【気づき】互いに助け合い、尊重し合う子ども
③【根気】自ら体を鍛える子ども
④【絆】安久を愛する子ども

伝統芸能



中郷地区の素晴らしい【絆】を、児童とともに誇りに感じました。

6月14日(木)4年生が、総合的な学習の時間に、「地区に伝わる踊りを調べよう」の学習を実施しました。御多用の中、それぞれの地区的保存会の方々や保護者が来校してくださいました。

手拍子踊り(上安久)を堀之内百合子様、木剣踊り(下安久)を長友きよ子様と寺師智子様、先踊り(藤田)を岩佐貢様、安久節(高野原)を中心条安様、大太鼓踊り(正応寺)を大村輝夫様、俵踊り(西豊満)を木上愛様が、由来や伝承していくまでの課題等について、児童に詳しく説明してくださいました。(棒踊り(東豊満)は都合がつきませんでしたので、河野教諭が説明しました。)

地区ごとに違う伝統芸能が脈々と受け継がれているこの安久地区、

中郷地区の素晴らしい【絆】を、児童とともに誇りに感じました。

「いのちの教育」

6月19日(火)5年生が、総合的な学習の時間に、みやざき動物愛護センターから講師3名を招いて、「人と動物のつながりといのち」と題して、「いのちの授業」を実施しました。人と動物のつながりを考え、動物が人の生活に潤いを与える不可欠な存在になっていることや、かけがえのない「いのち」の営みを実感させ、生命を尊重する心情を培うことをねらいとして実施しました。授業の中で、自分や友達の心音を聞いて、驚きと同時に「いのち」について実感できたようでした。来週は、みやざき動物愛護センターへ貸切バス(費用:愛護センター)で移動し、施設見学と保護されている動物とのふれあい活動を通して、更に「いのち」の大切さについて学びます。この事業は、平成30年度「いのちの教育」推進に係るモデル校の指定を受けて、実施されるものです。

右下の写真は、体育館北側の出入り口の軒下にツバメが巣を作っているところです。雛がかえって、新しい命が飛び立とうとしています。児童とともに見守っているところです。



小中一貫教育研修会

6月20日(水)中郷地区小中学校一貫教育研修会を中郷中学校で開催しました。これは、今年度、都城市教育委員会の学力向上指定研究校になっていることを受けて開催したものです。第3学年1組の数学「丸太から最も大きな四角形を切り取るときの1辺の長さを求める授業」と、第2学年1組の理科「マグネシウムの質量とマグネシウムと化合する酸素の質量の規則性を求める授業」を参観しました。東京大学コンソーシアムが開発したジグソー法を用いての授業でしたが、自分の考えを活発に述べ合う姿が、とても印象的でした。その後、研究協議会で授業の進め方や資料の在り方等が議論されました。第2学期には、梅北小学校で授業研究会を開催する予定です。



くるみの集い

6月21日(木)に、「くるみの集い」を開催しました。運営委員会の児童が中心となって、企画・運営しました。学年縦割りのくるみ班で、6種類のゲームに挑戦しました。児童は、各班で楽しく協力しながら、協力や思いやりの心【絆】を育む活動ができました。

フラフープ
送り



空き缶ツムツム



記憶の泉
カツブイン
ゲーム

